

投票所95カ所を37カ所に削減

市内の投票所95カ所を37カ所に減らすという見直し案が議会に示されました。投票所は有権者が自分の意思で投票できる身近なところになければなりません。ところが、見直し案は、1投票区の有権者数が概ね3000人以内、住居から投票所までの距離を3キロ以内を基準とするもので、有権者が少ない投票所を1カ所にまとめることで投票所を減らし、経費の削減を図るというものです。

選挙は主権者・国民の参政権に基づくものであり、民主主義の根幹をなす制度です。選挙費用削減や効率化のために、市民の投票権を奪うことは大きな問題です。

地域	現在の投票所数	見直し後の投票所数
水口	30	14
土山	9	4
甲賀	16	4
甲南	18	8
信楽	22	7
計	95	37

地域別投票所数

投票率低下、市民の投票権を奪うもの

新型コロナウイルス病床確保補助継続求め申し入れ

日本共産党県議団と9市議団が県に要請

日本共産党滋賀県議団と公立病院のある9市の議員団は17日、コロナ患者を受け入れる必要病床数の確保、病床確保補助金の継続等について、知事あてに申し入れ書を提出しました。参加した山岡光広議員は、病床を確保した医療機関に対する国の補助金交付が遅れていることについて、信楽中央病院の例も示しながら、3月末までに全額交付することなどを求めました。



日本共産党演説会 オンライン

- 3月12日(土) 午後3時～
- 主会場：近江八幡Gネット
- 市内視聴会場：・サントピア水口・池田コミュニティセンター

小池晃書記局長、大門みきし参議院議員がお話します。ぜひ、ご参加ください。

3月議会

2.17~3.25

3月1日は各会派の代表質問が、4日から8日までは一般質問が行われます。

代表質問

3月1日(火) 2番目
岡田重美議員



- 1、市民のいのちと暮らしを守る立場から国政の焦点と市長の政治姿勢について
- 2、新型コロナウイルス感染防止対策について
- 3、岩永市政の評価と課題について
- 4、新年度予算について いのちと暮らしを守る予算を

一般質問

3月4日(金) 5番目
西山実議員



- 1、甲賀市空き家対策、とりわけ特定空き家の問題について
- 2、加齢性難聴者への補聴器の補助制度の新設を
- 3、貴生川地域の歩道の整備ならびに側溝の安全対策について
- 4、コミバス・コミタクの運行について

一般質問

3月4日(金) 6番目
山岡光広議員



- 1、学童保育支援員・保育士等の処遇改善について
- 2、小規模保育の役割と改善について
- 3、所有者不明の土地・道路の課題について
- 4、自治振興会と区及び自治会の今後のあり方について
- 5、第6次学校図書館整備5カ年計画、甲賀市としての具体化について

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2022年 2月 27日 第392号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044